

2 デート当日

『先輩！』

こっちですこっち』

『はい、おはようございます』

『お、おお…（見惚れてる）』

格好いい（小声）

え、いい、いいえなんでもありません大丈夫です！』

『本当にないでもありませんって！』

だから顔を、顔を近づけないでください！』

『こほん、まあいいです』

それにしても先輩？』

今日は随分と気合入ってますねえ』

『なんですかなんですか』

そんなにも私とのデートが楽しみだったんですか？』

『そうならそうと言ってくださいよ』

『いやいや、』

誤魔化しても無駄ですよ』

『だって今』

集合時間の一時間前、期待してた証拠じゃないですか』

『わわ私？』

私はその、えっとですね』

『い、いいじゃないですか私のことなんて、ねえ？』

『うええっ!? かわいい!?

きゅきゅっ、急にやめてくださいよ///

普段はそんなこと言わないのに…

ずるいですよ、こういう時にだけ言うなんて』

『さては昨日そのあたり調べましたね?』

『どーせ

異性 デート 褒め方

みたいな検索をかけたんでしょう』

『調べてきたのは褒めてあげます』

『でもその言い方は0点ですね

用意してきた感がすごいえにぎこちないです』

『なのでもう一回、お願いします

次はちゃんと私の目を見て』

『さんはいっ』

『ふ、ふーん?

いつ、いいじゃないですか

まあ? 0点くらいは? あるんじゃないですかね』

『別に照れてなんていませんけど

赤くなんてなってませんけど!』

『そっそんなことよりも先輩』

『次回からは最初にするよう心がけてください?』

『今のうちに慣れておかないと、

将来先輩の彼女さんになる人に愛想尽かされるかもしれませんよ』

『いいですか?』

『よろしい
では！』

お互いたまたま「時間早く集まったので」

『その分楽しみましょう！』

『先輩、手！』

さっ、行きますよ♪』

エレベーター開閉音

『まずはここです

ちよちよ、あ先輩！そっちじゃないですよ！』

『もう！今日は私の買い物に付き合うつて約束なんですから、
ちゃんと私に着いてきてください』

『えっと、たしか

この突き当たりを曲がれば…

あ、ここですね』

『着きました！

実はそろそろ新しい服が買おうと思ってたんですよ〜』

『先輩？

そんなもじもじしてどうしたんですか？』

『あもしかして、私の部屋着とか下着とか想像でもしちゃいました？』

『むふふー、先輩もなかなか隅におけませ〜』

『ったあ!?

なにするんですか！

ダメ！暴力はダメですよ!!』

『ううう、痛い

わかりました、ほどほどに、
ほどほどにいじります』

『ひえっ…

わかりましたよお…』

『そんな心配しなくても大丈夫ですって、こんなこというの先輩に対してですから』

『はっ、恥ずかしいこと言わせないでください！
入りますよ』

くくくくくくくくくく

『さてと、

ここからは先輩に私の服を見繕ってもらいます。

あっ、お金は自分で払うので何選んでもくれて大丈夫です』

『私を、幼馴染を自分の好みに染めてください』

(耳元)

『ふふっ、なーんて

先輩っ！耳まで真っ赤！』

『あはははっ、

ふふっ、ごめ、ごめんなさい

ふうう…、笑いすぎですね』

『いやあの、反応がよくてそれがほんっとおかしくて』

『もしかして、女の人に不慣れです？』

『なるほど…

ならちように良い機会ですね

これを機に女性慣れしましょう』

『あつ、知りませんよー？』

そんなこと言っているとこの先ずーっと、独り身ですよ』

『だからほら』

勇気、出してください』

『はい、その意気です！』

では選り終わったら声をかけてください

私は適当に店内を歩いていますので』

~~~~~

『ちよつと先輩、』

さつきからなんなんですか？』

『私の方をちらちら見て』

さすがに挙動不審すぎです、通報されたいんですか？』

『いやいやさすがに冗談ですよ』

真剣に選んでくれていることくらいわかってます』

『ただその動きはちよつと、いえかなり気持ち悪いです』

『すみません口が滑りました』

『それで？』

服は選り終わったんですか？』

『えっ、ああ今終わったんですね』

わかりました、そっち行きます』

『もしかして今の動き私を呼んでたんですか？』

うーん、その動きだけはやめた方がいいですよ、絶対に』

『まあまあまあ、それも次から気をつけてもらえれば』

『はい、では？』

先輩のセンスはどうなのかチェックしてあげます』

『もし私が、着てみたい！

って思えるようなものであれば、

何かご褒美をあげます』

『それではお披露目お願いします』

『・・・』

『・・・』

『おっ、おっお

かわっ、可愛い！

先輩すごいじゃないですか！』

『え、え？』

先輩先輩、ほんとにどうしたんですかそのセンス』

『すみません、正直クソダサイ何かを選んでくるものだとばかり』

『ありがとうございます♪

早速買ってきます！』

『ふふっ、本当に可愛いなあ』

『あはい、もうレジにいけますけど  
どうしたんです？』

『これってポイントカード？この？

え、ポイント使っていいって、ええ？』

『わ、かりました

ありがとうございます…ん

んん？』

~~~~~